



2013～14 年度  
国際ロータリー会長

Ron D. Burton

# Weekly Report Niigata



2013～14 年度  
新潟ロータリー会長

山本 正治



## ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013～14 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 12月第 1 例会 (2013.12.3) No.3020

### (1) 「君が代」 斉唱

#### ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱

### (2) 山本 正治会長挨拶

12月は「家族月間」ですので、これに因んだお話しをします。私は家族月間について大きな誤解をしていました。今まで家族月間はロータリアンが奉仕活動に専念できるのは家族のおかげであるので、家族に感謝する月間と思っていました。よく調べて見ると必ずしもそうではありません。

私なりになぜ間違っていたか考えますと、どうも「家族月間」と訳したのが適切でなかったのではないのでしょうか。英語では **The Family of Rotary Month** です。また「ロータリー家族」は **The Family of Rotary** です。家族とファミリーにはニュアンスがありそうです。

まずファミリーの意味を知るため、英語の **Family** の意味を調べてみました。13ほど意味があります。最初にあるのが、私たちにとって常識的な家族、家庭です。最後の13番目に、(マフィアなどの)ファミリー、組、一家とあります。私はロータリーで用いるファミリーはどちらかと言うと13番目に近い気がします。もう少し穏やかな言葉に言い換えると、特定のつながりを持った仲間、同じ目的を持った仲間、家族のように仲の良いグループとなります。

では国際ロータリーは、ロータリー家族をどのように定義しているのか調べてみました。ロータリアンの配偶者、物故会員の配偶者、ロータリアンの子供、孫、その他の親戚、ロータリー財団の学友、研究グループ交換メンバー、ロータリー青少年交換学生、ローターアクター、ライラ参加者、インナー・ホイールおよびその他の配偶者グループ、世界ネットワーク活動グループ。要するにロータリークラブと何らかの関係を持った人はすべて家族扱いにすると考えています。

なぜ国際ロータリーはこのような考え方を導入したのでしょうか。背景としてアメリカは人種の坩堝状

態にあるので民族や思想信条を共通とした人々がまとまり、精神的および物質的な互助社会になっているからと思います。民族的にはイタリア人や中国人はまとまる傾向が強く、日本人はまとまるのがへたな民族ではないでしょうか。世界で日本人街があるところはロサンゼルスのリトル東京ぐらいです。

思想信条ではマフィアや各種宗教団体があります。ロータリークラブも思想信条という点ではこの中に含まれています。ただし向かう方向はそれぞれ違っているので、誤解のないようにお願いします。

ところでロータリークラブは、共同社会か利益社会か、どちらに属するのか考えてみました。人が集まると社会ができますが、社会学者のテンニースは、社会には二つあると提唱しました。一つは共同社会(ゲマインシャフト)です。社会の成員が互いに感情的に融合し、全人格をもって結合する社会です。血縁に基づく家族、地域に基づく村落、友愛に基づく都市などが代表的です。二つ目は利益社会(ゲゼルシャフト)です。成員が各自の利益的関心に基づいてその人格の一部分をもって結合する社会で、成員間の関係は表面的には親密に見えても、本質的には疎遠であるのが特徴です。会社もその一つです。

ロータリークラブは共同社会の代表的な組織です。テンニースは時代が進むとともに社会構造は共同社会から利益社会へ進むと考えましたが、まさにロータリークラブはこの途上にあるのではないのでしょうか。

ロータリークラブは組織として機能的、効率的であっても、人づきあいが“表面的には親密に見えても本質的には疎遠”であってははいけません。

最後に私の結論ですが、国際ロータリーが定義するロータリー家族が何であれ、やはり私たちが奉仕の理想を實踐できるのは、原点に戻って、家族(特に奥さまや旦那さま)のおかげです。私の場合、家内のお蔭です。これからも“ロータリーの飲み会”をお許しくださいと言いたい心境にあります。

(3) 米山奨学生劉 天萍さん挨拶・奨学金贈呈

(4) ビジターの紹介

・神成 肅一君、中山雄二君、吉田和広君(新潟西 RC)

(5) 100%出席バッチの贈呈

若槻 良宏君 2年 相澤 信介君 3年  
山本 正治君 19年

(6) 誕生日お祝い贈呈(9名)

(7) 結婚記念日お祝いの紹介(1名)

(8) 委員会報告

(9) 各種ご寄付の発表

米山奨学会寄付発表(徳永 昭輝委員長)

徳山 啓聖君 徳永 昭輝君

(10) ニコニコボックス紹介(金親 顯男委員長)

・神成 肅一君 久しぶりにメーキャップさせていただきます。クラブの幹事予定者が新潟クラブの運営をみて勉強したいそうでおつれました。

・金親 顯男君 新潟西クラブ旧姓羽賀さん、現姓中山さんの出席を歓迎して。

・長谷川秀彦 アルビレックス新潟の快進撃にニコニコ、最終戦も応援に行きます。又本日お誕生日祝いで有難うございます。

・小飯田 澄雄君 結婚記念日のお花が12月1日(日)記念日当日に届きました。早いもので40周年当日は冬晴れ、今年も冬晴れ、夫婦で当時を思い出しニコニコでした。感謝します。

・鈴木 滋弥君 60年ぶりの大遷都中の出雲大社を参拝し足立美術館を見学して来ました。

・武宮 健二郎君 昨日、プレス発表させていただきましたが弊社は、来春4月2日を持ちまして、本社建て替えと同時に社名(商号)を「岡三にいがた証券」に変更致します。今後は、名実共に岡三証券グループの地域証券として、新潟県下の皆様へ、岡三証券グループのグローバルネットワークを通じて、より質も高い情報、サービスを提供して参りたいと思います。今後とも、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

(11) 幹事報告(若槻 良宏幹事)

・シドニー国際大会の案内(2014年6月1日～4日)

・2014年2月17日 新潟北 RC ホストにより市内7RC 合同例会が開催されます。近日中にご案内をお送り致します。

(12) 本日の出席率 80.67 %

(2週間前メーク後 87.64 %)

12月3日 理事会報告 出席者11名

1 年次総会について

指名委員会から指名結果の報告がなされた。

2 12月24日 ロータリー保育園訪問について

次回の例会時に会員に再度案内する事にする。

3 ポリオプラス寄付について

例会時に寄付の依頼をし、寄付金を集める。

1人当たり10ドル(約1,000円)を目標とする。

不足分は国際奉仕委員会の予算から支出する。

4 旧新潟市内7RC合同例会について(平成26年2月17日(月))

会費のうち2,000円をクラブから補助することを承認する。

2月18日(火)の例会は休会とする。

5 12月のプログラム=承認

12月3日 年次総会

12月10日 会員スピーチ

NHK新潟放送局局長 坂本 務君

12月17日 卓話「中国では、普通のこと」

「イエダプラス」代表 家田 利一氏

12月24日 会員スピーチ

コバリキ100周年記念「小林力三物語」

株コバリキ 代表取締役社長 小林 建君

12月31日 規定休会

6 入会被推薦者審査=承認

株式会社ビップ 副社長 坂井 賢一君

7 アムール川氾濫被災者義援金について

送金完了後に例会で会員に報告する。

12月10日の例会予定

会員スピーチ「放送開始60年 テレビ、今後の行方」

新潟放送局局長 坂本 務君

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rrcrc

# 年次総会開催

議長：山本 正治会長

1) 総会の成立=会員数91名のところ71名の出席で定足数を充足。(若槻 良宏幹事)

2) 山本議長議案説明

議案第1号「次年度会長の指名・選出」=確認

議案第2号「次々年度(2015～2016年度) 会長(次年度会長エレクト)の選出」

議案第3号「次年度役員、理事の選出」以上3議案

3) 議案第1号「次年度会長の指名・選出」=確認

クラブ細則により、昨年の年次総会に於いて

高橋 秀樹君を次年度会長に承認の確認

4) 次年度会長(会長エレクト)高橋 秀樹君挨拶

人材の豊富な当クラブにおいて、本当に私でよいのかと大いに困惑しております。しかし、皆様の承認を経ましたなら、そのお心を素直に受け止め、できるかぎり力を尽くしていきたいと思ひます。

私は、当クラブではどちらかと言えばまだ若いほうで、経験も浅く未熟であります。そのかわり、みなさんにとっては物を言い易い後輩のようなものかとも思ひます。ぜひ、いろいろと積極的にご指導頂けましたらと願ひます。みなさまのご指導を会の運営にできるだけ反映し、また、次の会長さんの露払いとして尽力していこうと思ひます。

また、来年度は、新潟クラブがIMのお世話をする業務がございます。これについては、ガバナー補佐様のご指導を仰ぎつつも、みなさんからのご協力が必須であります。いろいろとご面倒、お手数かけますが、何卒宜しく願ひ申し上げます。

5) 議案第2号「次々年度会長(2015～2016年度)=次年度会長エレクトの選出」

・クラブ細則により、指名委員会の結果を鈴木 滋弥指名委員長より報告

・鈴木 滋弥指名委員長=「2015～2016年度会長候補」に竹石 松次君を全員一致で指名(推薦)されたことを報告

## 「竹石 松次君 ロータリー略歴」

2005年9月6日 入会

2006～07年 ライラ委員長、広報委員

2007年6月 写真で綴る活動の記録編纂  
ロータリアンつれづれ草編纂

2007～08年 プログラム委員長

2008年6月 世界との接点を求めて7人の卓話

—世界をつなぐ新潟ロータリークラブ—編纂

2008～09年 理事・社会奉仕委員長

2009～10年 会員増強委員長

2010～11年 理事・クラブ奉仕B委員長

2012～13年 R情報委員長

2013～14年 役員・副会長、クラブ奉仕B委員長  
地区関係

2011～12年 クラブ奉仕委員会担当幹事

会員増強ガバナー賞 (H22.11.21 植木年度)

会員増強7名

米山功労者マルチプル感謝状受賞

2009.2010.2011.2012

～全員拍手で承認～

6) 次々年度会長 竹石 松次君ご挨拶

2015=2016年度会長に指名された竹石松次です。

この度、伝統ある新潟ロータリークラブの次々年度会長に選定されたことは身に余る光栄と存じます。

山本正治現会長、高橋秀樹次期会長、そして次々年度となりませんが、未だ1年7か月ありますので、今後の計画については白紙ですが、ロータリーの基本精神である各ロータリアンの親睦を第一とし、社会奉仕の精神を堅持し、何がロータリーにとって必要か、社会貢献のためにどのようなことを実行することが大切かを熟慮し、会員の皆さんと一緒に基本設計を煮詰めたいと考えています。

今後ともよろしく願ひします。

7) 議案第3号「次年度役員、理事選出」

・鈴木 滋弥指名委員長=「役員候補者7名」「理事候補者6名」を全員一致で指名(推薦)されたことを報告 ～全員拍手で承認～

8) 山本議長次年度の役員、理事の「当選」を宣言

9) 閉会

## 2014～15年度新潟ロータリークラブ理事・役員

役員・会長	高橋 秀樹
役員・会長エレクト	竹石 松次
役員・副会長、クラブ奉仕A委員長	石本隆太郎
役員・幹事	安藤 栄寿
役員・会計	若槻 良宏
役員・S.A.A.	小林 悟
役員・直前会長	山本 正治
理事・クラブ奉仕B委員長	田中堅一郎
理事・職業奉仕委員長	鈴木 滋弥
理事・社会奉仕委員長	佐藤 紳一
理事・国際奉仕委員長	得永 哲史
理事・青少年奉仕委員長	本間 彊
理事・副幹事	小林 建